

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名:山形県酒田市

1. 事業名	酒田市地域女性活躍推進事業			
2. 実施期間	平成29年4月10日 ~ 平成30年3月31日			
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定期(策定予定時期)	平成30年3月 (策定済・ 策定予定)※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	H30	~ H34
4. 地域の実情と課題	本市の女性就業率は47.5%であり男性就業率65.2%と比べて低い(平成22年国勢調査)状況となっている。就業率については、男女ともに山形県の数値を下回っている状況であり、完全失業率は県とほぼ同じ値であるが、20~34歳の女性の失業率は7.0%と高い状況となっている。背景としては、結婚や出産を機に職を離れるケースが多い状況が読みとられる。また、平成27年山形県労働条件等実態調査によると、女性の育児休業取得率は89.7%となっているが、特に30人未満の企業規模では70%未満であり取得率は低い状況となっている。職種別では特に建設業が低くなっている。賃金面では、平成27年賃金構造基本統計調査によると、山形県の10人以上企業の平均賃金は266.1千円(決まって支給する現金給与額)であるが、このうち女性平均は217.1千円であり男性平均296.7千円を約80千円下回っている。			
5. 事業の趣旨・目的	県内全般、特に本市の地域性として、出産により職を離れるケースが多い状況が認められる。また、妊娠・子育て期において正職員を避けパート雇用を選択する傾向も見られる。女性が活躍し地域経済を活性化するため、女性がキャリアを継続し、いわゆるM字カーブを解消していく必要がある。また、女性がキャリアを継続し活躍することにより地域社会を活性化するためには、官民一体となった女性活躍の理解と普及、そのため基盤整備が不可欠である。			
6. 事業目標・重要業績評価指標(KPI)(全体) (※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。) ⇒要件②「見える化」 (※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)
	①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	国勢調査に基づく、女性就業率を限りなく男性の就業率に近づける。(アウトカム)	女性就業率60% (H32.10)	女性就業率47.5% (H22.10)
	②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	賃金構造基本統計調査の女性の平均賃金を男性の平均賃金に近づける。(アウトカム)		平均賃金217.1千円 (H27.4)
	③事業目標(全体)	住民アンケート調査による女性が住みやすい(どちらかというと住みやすいを含む)と感じる割合を高める。(アウトカム)	女性が住みやすいと感じる割合90% (H30.2)	女性が住みやすいと感じる割合73.1% (H27.7)
④事業KPI(全体)	女性の活躍推進、家庭の両立支援に積極的に取り組む「山形いきいき子育て応援企業」を大幅に拡大していく。(アウトカム)		「山形いきいき子育て応援企業」登録・認定数45社 (H29.1)	
7. 事業内容	女性活躍のため、(1)女性が希望する職業につき活躍できる体制整備、(2)女性が安心して子育てでき活躍できる体制整備、(3)女性の活躍を促進する基盤づくりを総合的に進める。交付金の対象事業として以下の事業に取り組む。 ①女性活躍推進事業/家庭、保育・介護・医療、中小企業など各種テーマ別の分科会を設けた市民フォーラムを開催し、学びあうことにより市民意識の向上を図る。また、企業に対しては、女性活躍推進企業の成功事例の紹介、女性活躍のトップランナーの講話を行うことにより各事業所への浸透を図る。 ②働く女性活躍促進事業(女性の就業支援情報発信) 女性の再就職のための総合相談窓口等の紹介、国、県、市の各種支援制度を紹介するリーフレットを作成し、女性の就業を総合的に支援する。 ③女子高生が地域でキラリと輝く女性の先輩と語り合い、学び合うシンポジウム 地域的女子高生が、地域で活躍する女性の先輩と語り合い、多様な職業・生き方に出会い、考えるワークショップを開催する。			
8. 事業の実施により期待される効果	・女性活躍に関する理解の拡大、企業業績の大幅な拡大。			
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	・女性活躍懇話会で施策の進行管理を行うとともに、施策効果の評価を行い公表する。			
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称	酒田市女性活躍懇話会		
	構成団体	国(ハローワーク酒田)、県(庄内総合支庁)、酒田市(企画振興部、市民部、健康福祉部、商工港湾課、教育委員会)、酒田商工会議所、酒田ふれあい商工会、荘内銀行働き方創造室(山形県唯一のえるぼし企業)、関根近子氏(資生堂顧問)(予定)		
	各構成団体の主な連携内容	・女性活躍の普及に関する総合的連携 ・企業への成功事例の拡散		
	他の地方公共団体との連携	山形県及び庄内北部地域定住自立圏構成団体(三川町、庄内町、遊佐町)		
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	① 実施済 ② 平成 年 月から実施予定 ③ 検討中 ④ 実施予定なし ※いずれかにマルをつけてください。 ①、②の場合、取組内容 平成28年4月より、建設工事の入札において総合評価落札方式を採用した場合に、山形いきいき子育て応援企業のうち実践(ゴールド)企業及び優秀(ダイヤモンド)企業に対し、加点措置する。			
12. 担当者名及び連絡先	酒田市政策推進課 前田茂男 0234-26-5704 shigeo-maeta@city.sakata.lg.jp			
13. 事業実施及び連携工程	様式2-2-1に記載⇒要件④「政策連携」			
14. 経費の内訳	様式2-2-2に記載			

注)本様式はA4で3枚以内としてください。

事業実施及び連携工程表

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名: 山形県酒田市

1. 事業実施工程表

事業番号	個別事業名	実施内容	事業目標(アウトプット・アウトカム)	実施時期											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	酒田市女性活躍推進事業	市民フォーラムや企業向けセミナーを開催し、女性活躍の意義と効果の浸透を図る。	市民フォーラム、企業セミナー参加者数200人(アウトプット)	●懇話会設置		●懇話会 ●企業セミナー	●懇話会 ●企業セミナー	●市民フォーラム	●懇話会 ●企業セミナー	●企業セミナー		●懇話会 ●企業セミナー	●企業セミナー	●懇話会 ●企業セミナー	●企業セミナー
②	働く女性活躍促進事業(女性の就業支援情報発信事業)	国、県、市の各種支援情報等を記載したリーフレットを作成し広くPRする。	従業員数30人未満の事業所の女性育児休業取得率を向上させる。90% [※] (アウトカム)	●リーフレットの検討		●リーフレットの広報折込									
③	女子高生が地域でキラリと輝く女性の先輩と語り合い、学び合うシンポジウム	地域の女子高生が、女子大学生や地域で活躍する女性の先輩と語り合い、多様な職業・生き方に出会い、考えるワークショップを開催する。	酒田市内高校からの東北公益文科大学への女性入学者数15人(アウトカム)	●委託契約締結	●開催告知	●開催	●広報	●報告書作成							

2. 連携工程表

事業番号	事業・取組名(実施主体)	事業・取組内容	交付金事業との連携内容	交付金事業との連携											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	マザーズジョブサポート庄内の開設	山形県が、マザーズジョブサポート庄内を開設し、女性の就業の総合支援を実施する。	酒田市女性活躍懇話会で広くPRするとともに、開設にあわせ市民フォーラムを開催する。							●マザーズジョブサポート庄内開設					

※2. 連携工程表には、交付金事業と連携する同一団体内で行われる事業・取組(他の国の交付金等を利用する場合は明記)、他の連携主体(協議会を構成する民間団体等)や他の地方公共団体の事業・取組を記載してください。

※適宜、行を追加してください。

経費の内訳

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名: 山形県酒田市

(単位:円)

事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	要望事業		総事業費 (A=B+C+D)	28補正(補助率8/10)			29事業(補助率1/2)			備考
				28補正 (補助率8/10)	29年度 (補助率1/2)		本交付金(B)	他の寄付金等 (C)	自己資金(D)	本交付金(B)	他の寄付金等 (C)	自己資金(D)	
①	女性活躍推進事業	(3)	29年度当初予算	○		1,000,000	800,000		200,000				
②	働く女性活躍促進事業(女性の就業支援情報発信事業)	(3)	29年度当初予算	○		526,000	420,000		106,000				
③	女子高生が地域でキラリと輝く女性の先輩と語り合い、学び合うシンポジウム	(3)	29年度当初予算	○		200,000	160,000		40,000				委託先予定 東北公益文科大学 委託料200,000円
	合計					1,726,000	1,380,000	0	346,000	0	0	0	

注1)「事業番号」及び「個別事業名」は、様式2-2-3と整合性をもって記載してください。

注2)「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)から選択してください。

注3)「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「28年度補正予算」、「29年度当初予算」、「29年度補正予算」のいずれかを記載してください。なお、「28年度補正予算」で予算措置している事業は、平成29年度予算事業(補助率1/2)としては採択されませんので、ご注意ください。

注4)「要望事業」は該当する事業に「○」を記載してください。「28補正(補助率8/10)」をまず要望するが、選定の結果、対象とならない場合は、「29年度(補助率1/2)」での事業実施を要望する団体は、いずれにも「○」を記載してください。

注5)「要望事業」の欄に「○」を記載した事業区分について、事業費の内訳を記載してください。「28補正(補助率8/10)」と「29事業(補助率1/2)」のいずれにも「○」を記載した場合は、いずれにも事業費の内訳を記載してください。

注6)「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。

注7)事業の一部を委託する場合は、委託先と金額を備考欄に記載してください。

注8)適宜、行を追加してください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名: 山形県酒田市

事業番号	①					
1. 個別事業名	酒田市女性活躍推進事業					
2. 実施期間	平成29年4月10日 ~ 平成30年3月31日					
3. 事業費	1,000,000円					
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。) ⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)	
	(1) 事業目標	市民フォーラム、企業セミナー参加者数(アウトプット)	200人	(H30.3)	-	-
	(2) 事業KPI		/			
5. 個別事業の事業内容	<p>女性の能力を最大限生かすことにより人口減少を抑制し地域の発展につなげるため、官民一体となって女性活躍を推進する。</p> <p>(1) 市民フォーラム等の開催 女性活躍の意義と効果を広く理解してもらうため、市民フォーラムを開催する。家庭、保育・介護・医療、中小企業など各種テーマ別の分科会を設け学びあうことにより市民意識の向上を図る。また、企業に対しては、企業セミナーを開催し、女性活躍推進企業の成功事例の紹介、女性活躍のトップランナーの講話を行うことにより各事業所への浸透を図る。</p> <p>(2) 女性活躍推進懇話会の設置及び運営 女性活躍を全市的に推進するために、関係機関、企業、学識経験者等で構成する組織を設置し、意見を伺いながら施策を検討し女性活躍を総合的に推進する。</p> <p>・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」 国(ハローワーク酒田)、県(庄内総合支庁)、酒田市(企画振興部、市民部、健康福祉部、商工港湾課、教育委員会)、酒田商工会議所、酒田ふれあい商工会、庄内銀行働き方創造室(山形県唯一のえるぼし企業)、関根近子氏(資生堂顧問)を委員とする、酒田市女性活躍推進懇話会(仮称)を設置し、意見を伺いながら施策を検討し女性活躍を総合的に推進する。</p> <p>・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」 周辺町の三川町、庄内町、遊佐町と庄内北部定住自立圏を形成している。協定項目として、男女共同参画推進センターの広域利用を締結していることから、女性活躍に関する各種事業(フォーラム、企業セミナー)も広域事業として取り組んで広域的に効果を発揮させる。</p> <p>・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」 平成29年度より以下の3つの基本方針に基づき女性活躍を総合的に推進する。 (1)女性が希望する職業につき活躍できる体制整備 (2)女性が安心して子育てでき活躍できる体制整備 (3)女性の活躍を促進する基盤づくり 同事業はその根幹をなすものである。</p>					

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名:山形県酒田市

事業番号	②				
1. 個別事業名	働く女性活躍促進事業(女性の就業支援情報発信事業)				
2. 実施期間	平成29年4月10日 ~ 平成30年3月31日				
3. 事業費	526,000 円				
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。) ⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)
	(1) 事業目標	従業員数30人未満の事業所の女性育児休業取得率を向上させる。(アウトカム)	90 <small>パーセント</small>	(H30.4)	66.7 <small>パーセント</small> (H27.4)
(2) 事業KPI	/				
5. 個別事業の事業内容	(事業内容) 市として新規に取り組む育児休業代替職員雇用助成事業をはじめ、国、県、市の各種支援情報等を記載したリーフレットを作成し広くPRする。 (地域性) 女性の育児休業取得率は89.7%となっているが、特に30人未満の企業規模では70%未満であり取得率は低い状況となっている。職種別では特に建設業が低くなっている。 (次年度以降) 関係機関と連携の上情報発信を強化していく。 (早期執行事業) 平成29年6月までにリーフレットを作成し広報折込により全戸に配布することにより、早期理解が拡大し、効果が見込まれる。				
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	酒田商工会議所、酒田ふれあい商工会及び酒田市女性活躍懇話会と連携し、関係事業について周知を図る。			
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	山形県と連携し、広く制度の周知を図る。本市独自の支援事業である育児休業代替要員雇用助成金については、助成対象として「山形いきいき子育て応援企業」への登録を選択肢の一つに設け、相乗効果を図る。			
	・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	市のみではなく、国、県の就業、雇用の支援制度を一覧化し広く周知を図ることにより、就労の継続、再就職へ効果を果たすとともに、育児休業取得への理解促進などにも繋がるものである。			

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名: 山形県酒田市

事業番号	③				
1. 個別事業名	女子高生が地域でキラリと輝く女性の先輩と語り合い、学び合うシンポジウム				
2. 実施期間	平成29年 4月 10日 ~ 平成29年11月30日				
3. 事業費	200,000 円				
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。) ⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)
	(1) 事業目標	酒田市内高校からの東北公益文科大学への女性入学者数(アウトカム)	15人	(H30年度)	9人 (H28年度実績)
	(2) 事業KPI		/		
5. 個別事業の事業内容	<p>昨年8月に、全国的にも珍しい地域私大(東北公益文科大学)・県立高校(酒田光陵高等学校)・地元自治体(酒田市)の三者で締結した連携協定を軸に、地域の女性活躍人材に光を当てるとともに、地域の女子高生が、女子大学生や女性先輩と語り合うことで、多様な職業・生き方・進路に出会い、気付き、学び、考える機会を創出する。地域で活躍する女性の応援、市内高校から公益大への進学、市内女子高生の地元定着&回帰のきっかけとなることをねらいとするものである。</p>				
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	<p>当該事業は、地域志向の教育を推進する東北公益文科大学との連携により実施する。また、公益大が主催する「地域共創コーディネーター養成プログラム」の修了生の協力を仰ぎ、地域で活躍する地域コミュニティ組織、NPO、ボランティア団体等から参加者を募る。加えて、商工会議所青年部や商店街、病院、福祉団体等にも呼びかけ、参加者を募る。</p>			
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	<p>東北公益大学を中心に、山形県庄内総合支庁、鶴岡市、庄内町、三川町、遊佐町と連携し、公務人材の派遣を検討してもらうとともに、酒田市以外の高校から参加者募集の協力を得る。</p>			
・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	<p>当該事業は、本市のまちづくりの中核とする公益大との連携による「大学まちづくり」と一体として進める女性活躍施策である。本市が10年以上続けてきた公益大との連携による地域課題解決に向けた調査研究事業「大学まちづくり地域政策形成事業」に位置付け、実施するものである。</p>				

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。